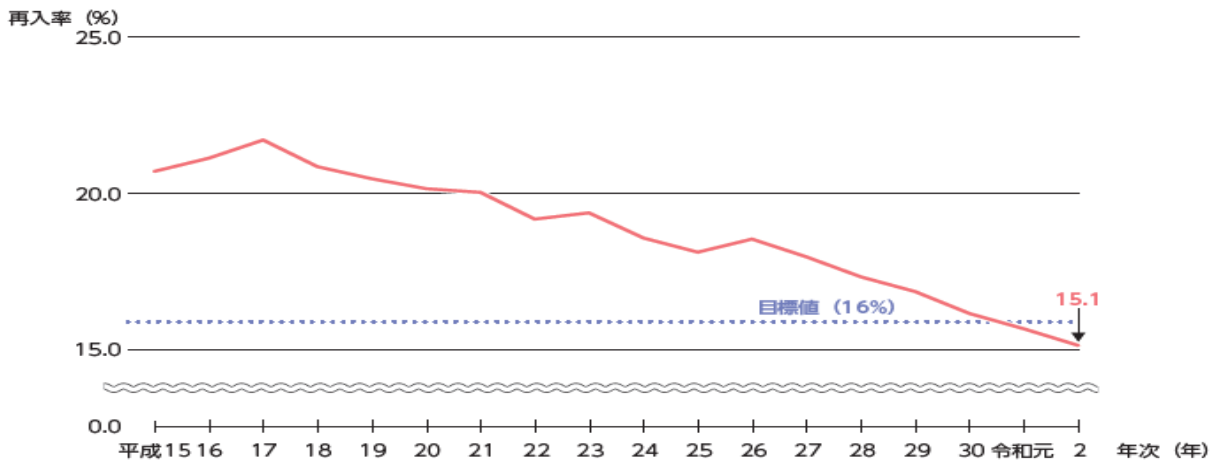


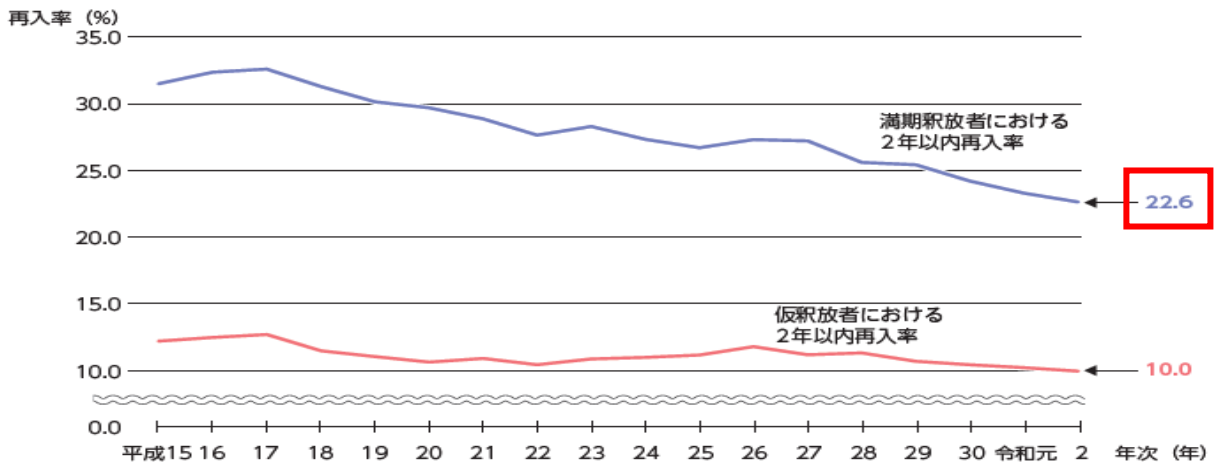


出所受刑者の2年以内再入率の推移

指標番号 3-2-1 出所受刑者の2年以内再入率の推移



指標番号 3-2-2 出所受刑者の2年以内再入率の推移 (出所事由別)



出所受刑者の2年以内再入者数は、2008年(平成20年)以降、毎年減少しており、2020年(令和2年)出所者では2,863人と、近年2年以内再入者数が最も多かった2005年(平成17年)出所者(6,519人)と比べて2分の1以下であった。満期釈放者の再入者数については、「再犯防止推進計画加速化プラン」(令和元年12月23日犯罪対策閣僚会議決定)において、2022年(令和4年)までに2,000人以下とするという数値目標を設定しているところ、2019年(令和元年)の満期釈放者の再入者数は1,936人となって当該目標を達成し、2020年(令和2年)では、更に1,749人まで減少した。

また、出所受刑者の2年以内再入率については、「再犯防止に向けた総合対策」(平成24年7月20日犯罪対策閣僚会議決定)において、2021年(令和3年)までに16%以下にするとの数値目標を設定しているところ、2019年(令和元年)出所者では15.7%となって当該目標を達成し、2020年(令和2年)出所者では、更に15.1%まで減少した。なお、いずれの出所年においても、**満期釈放者の2年以内再入率**は、仮釈放者(10.0%)よりも高く、2020年(令和2年)は**22.6%**であった。

さいたま新都心矯正展

令和4年10月1日(土)、秋晴れの中、「さいたま新都心矯正展」が開催されました。

当日は、JRさいたま新都心駅から至近のさいたまスーパーアリーナ TOIRO を会場に、水戸刑務所、栃木刑務所、喜連川社会復帰促進センター、千葉刑務所、府中刑務所及び静岡刑務所による刑務所作業製品の展示即売会を始め、矯正広報パネル展示、ちびっ子刑務官制服着用体験及び記念缶バッジ製作体験が行われ、約500人の来場がありました。

【さいたま新都心矯正展】

日時:令和4年10月1日(土)9:00~16:00

会場:さいたまスーパーアリーナ TOIRO
(さいたま市中央区新都心)

内容:刑務所作業製品展示即売
矯正広報パネル展示
ちびっ子刑務官制服着用体験
記念缶バッジ製作体験

来場者数:約500人

主催:東京矯正管区

後援:公益財団法人矯正協会刑務作業協力事業部

キーワード #矯正展 #展示即売会 #刑務作業製品



受刑者の福祉的支援に係る管区ブロック協議会

令和4年11月18日(金)、管内刑事施設の福祉専門官等を対象とした「**受刑者の福祉的支援に係る管区ブロック協議会**」をオンラインで開催しました。

協議会では、「居住支援法人と連携した帰住調整等の充実を図る上で求められる取組、今後の課題について」など3つを協議事項として、管内刑事施設の参加者から福祉的支援や社会復帰支援に係る意見が述べられました。

刑務所や少年院には、社会福祉士等が配置され、高齢又は障害のある者等に対する福祉的支援に係る取組を行っています。

【受刑者の福祉的支援に係る管区ブロック協議会】

日時:令和4年11月18日(金)13:30~15:45

方法:オンライン

参加者:管内刑事施設の統括矯正処遇官、福祉専門官等

- 協議内容:①居住支援法人と連携した帰住調整等の充実を図る上で求められる取組、今後の課題について
②本人が福祉的支援を拒否するケースや同意しない場合において、動機付けや働き掛け等に際し工夫している事項や今後の課題について
③その他、医療や就労支援等の関係部署と連携した取組等、福祉的支援を円滑に行うに当たり、工夫している事項や困難が生じている事項等について

キーワード #社会福祉士 #福祉的支援 #社会復帰支援 #居住支援

